

令和6年度 中原区 研究経過報告書

1. 研究主題

「子どもの心と体を育む養護教諭の取組」

2. 研究経過

昨年度と同様、「保健教育～学校行事における保健の指導～」と「保健管理～健康観察・保健指導による来室対応～」の2つのテーマを分かれて研究を進めている。

3. 研究内容

実施日		研究内容	会場
1	4 / 17 (水)	研究推進内容・年間計画の確認、グループ分け	上丸子小学校
2	5 / 15 (水)	グループ分けの確認、各グループでの課題設定	上丸子小学校
3	6 / 19 (水)	各グループでの研究①	大谷戸小学校
4	7 / 17 (水)	各グループでの研究②	大戸小学校
5	9 / 18 (水)	各グループでの研究③	玉川小学校
6	10 / 3 (水)	各グループでの研究④	大谷戸小学校
7	11 / 20 (水)	GIGA 端末の活用法についての講話、各グループでの研究⑤	上丸子小学校
8	12 / 18 (水)	各グループでの研究⑥・まとめ	下沼部小学校
9	2 / 26 (水)	グループ内でのまとめ、全体報告会に向けた準備	下河原小学校
10	3 / 5 (水)	全体報告会、来年度研究の方向性の確認	荊宿小学校

4. 研究成果

A グループでは健康診断事前指導のスライドを完成させた。実践・評価を通して見つけた課題を解決できるようなものを、そしてより使いやすく、意義を理解させるというねらいに迫るものを完成させることができた。B グループでは、フェイススケール・心・からだグループにわかれ、来室対応に効果的な資料や掲示物・教材を作成した。各学校の実態から見つけた課題にアプローチできるようなものを作成することができ、現在実践と評価を行っている。

5. 今後の課題

健康診断事前指導スライドでは、全学年基本的に同じものになるので、発達段階を考慮したものが作成できるとさらに効果的に指導できるのではないかと考える。来室対応では、教材・掲示物の作成に時間がかかり、しっかりと実践と評価の時間をとれていない。経年的にどのような変化が見られどのような効果があるか、さらに実践を重ね、児童の様子を見守っていく必要がある。